

先生各位

受託中止項目および新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこのたび、下記のとおり受託中止項目および新規検査項目のご案内をさせていただきます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

受託中止項目

《最終受付日》 平成 27 年 6 月 20 日(土)まで受託

《中止項目》

総合 検査案内	検査 コード	検査項目名称	代替項目*
P.132	9484	KRAS 遺伝子変異解析	RAS 遺伝子変異解析 【検査コード 9769】

*代替項目につきましては、次頁をご参照ください。

《中止理由》 委託先における中止

新規検査項目

《受託開始日》 平成 27 年 6 月 15 日 (月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	RAS 遺伝子変異解析
検査コード	9769
JLAC10	8C240-0000-075-898-49
診療行為コード	160205350
検体量	パラフィンブロック
保存・容器	常温・W
実施料 (判断料)	2,500 点 (尿・糞便)
所要日数	8 ~ 12 日
検査方法	PCR-rSSO 法
基準値・報告形態	設定なし・別紙報告
備考	・事前にご連絡ください。 ・病理組織検査報告書のコピーを添付してください。 (腫瘍細胞が認められていること)

保険収載名称：RAS 遺伝子検査

- 保 険 注 釈：ア RAS 遺伝子検査は、悪性腫瘍組織検査「1」の悪性腫瘍遺伝子検査「イ」EGFR 遺伝子検査 (リアルタイム PCR 法) の所定点数に準じて算定する。
- イ 大腸癌において、悪性腫瘍の詳細な診断及び治療法の選択を目的として悪性腫瘍患者本人に対して行った場合、患者 1 人につき 1 回に限り算定できる。
- ウ 算定するに当たっては、その目的、結果及び選択した治療法を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。
- エ 悪性腫瘍遺伝子検査、造血器腫瘍遺伝子検査又は免疫関連遺伝子再構成のうちいずれかを同一月中に併せて行った場合には、主たるもののみ算定する。

《 解 説 》

RAS 遺伝子は多くの悪性腫瘍で変異が認められる遺伝子で、KRAS と NRAS の 2 種類があります。RAS 遺伝子に点変異が生じると腫瘍細胞が増殖され続け、抗 EGFR 抗体薬が奏功しないと報告されています。本項目は、大腸癌組織中の KRAS/NRAS 遺伝子を広範囲にかつ迅速に測定するもので、抗 EGFR 抗体薬の適応の可否や治療効果予測に有用であるとされています。

《 注 意 》

中止項目である「KRAS 遺伝子変異解析」は「肺癌、膵癌」の診断や治療法の選択を目的として行った場合にも保険適用されていましたが、本項目は「大腸癌」のみの適用ですのでご注意願います。